

B5 用紙

(定例)

(報告 中野佳代子 )

山(山域・ルート) 妙義山 (1,104m 桜・ミツバツツジ)

石門巡り～中間道～妙義神社

【日時】 20年4月20日(日)～4月20日(日)(日帰り)

【メンバー】

Q・中村・鎌田・浜野・中野

(計 5 名)

【行動記録】

集合 大宮駅(高崎線下りホーム) AM6時20分 大宮駅(6:29 発)

高崎駅(7:48 着 7:59 発)ー松井田駅(8:22 着)～タクシーでさくらの里

(8:50 着)ー石門入口(9:20 発)ー第4石門(10:20)ー大砲岩(11:00)ー

あずまや(12:40)ー第二見晴(13:50)ー妙義神社(14:40)ータクシーで

松井田駅(15:03 発)ー大宮駅(17:14 着)

上り 2時間10分 下り 2時間50分

【装備・食料等】

ヘッドランプ・雨具・防寒衣・コンパス・地図

1食分・飲料・おやつなど

【感想】

予定通り全員が予定時間に集合しトラブルも無く、計画通り楽しい一日を過ごすことが出来ました。お天気も良く、おしゃべりをしながらの楽しい山行でした。松井田駅で5人乗りタクシーを予約していたので、交通費も安上がりでした。さくらの里で満開の桜を楽しむ事ができその種類の多さに驚きました。ヤマザクラ・ソメイヨシノ・八重桜など、約50種類の桜が見事に満開でたくさんの観光客と一緒に、桜の花を通して絶景な妙義山を鑑賞する事ができました。

第一石門はみごとな空洞で、遙か向こうに見える景色がすばらしかったです。カニの横ばい・つるべ下がりなど鎖場を通過して第4石門に着くと大砲岩が見えました。

大砲岩に登るか登らないか意見が行き交いましたが、結果的に向かう事になり、天狗のひょうていに行く鎖場は少し勇気が必要でしたが、全員無事にたどり着きました。大砲岩に行くには岩の幅や高さに危険を感じたので、大砲岩に登ったのは3人でした。団体も多く、細い山道ですれ違う事が何度かありました。初心者向きの鎖場だという

話ですが、一步間違えば危険と隣り合わせです。ゆっくりと慎重に登って行きました。小学生の子供が母親と一緒に登っていたので、ハラハラして見ていました。勇気のあるお母さんです。季節の花をたくさん観賞する事ができました。チゴユリ・タラノメ・マムシグサ・ヤマブキソウ・エイザンスミレ・ミヤマスミレ・シャガ・ヤブレガサ・ヤマツツジ・ミツバツツジなど、景色や花を観賞しながらゆっくりの山登りでとても楽しかったです。

妙義神社は裏山が崖崩れで立ち入り禁止となっていました。一昨年の土砂崩れで被害が出たようです。記念撮影をしていると、黄色い小鳥に気付きました。キセキレイです。境内にあるイチョウの木は若葉が目まぶしかったです。シダレザクラが美しく咲き乱れていました。松井田駅から乗ったタクシーに帰りも乗りました。

カメラの故障というトラブルに見舞われましたが、たくさんの写真を撮ることが出来ました。綺麗な景色をおみやげに気分良く帰路についたのです。

---